

# キャリア教育等推進プラン策定後の主な取組

平成19年5月29日、キャリア教育等推進会議（構成員：内閣府特命担当大臣（青少年育成）、文部科学大臣、厚生労働大臣、経済産業大臣）において本プラン策定関係各府省の平成20年度概算要求等を踏まえ、本プランの進捗状況を取りまとめ

## 1 各学校段階等における組織的で系統的なキャリア教育等の推進

### 組織的で系統的なキャリア教育等の体系の構築の推進、意義・目標等の明確化

- ・学習指導要領の改訂の検討  
中央教育審議会において審議中

### 学校段階を越えて、児童生徒のキャリア教育等の実績を受け継いでいく仕組みづくりの推進

- ・キャリア教育実践プロジェクトの拡充  
小学校から中学校へのキャリア教育歴（学習歴）に関する調査研究の実施（新規）  
【要求額705百万円（19年度232百万円）】

### 学校段階・発達段階に応じた指導方法、学習プログラム及び教材等の開発、普及を推進

- ・高等学校におけるキャリア教育の在り方に関する調査研究の拡充  
キャリアカウンセラー配置の充実 週2日 週5日 【要求額341百万円（19年度208百万円）】

### 進学や就職に困難を来している者等に対し、教育、就労、保健・医療、福祉等の関係機関が連携し、継続的な支援を行っていく仕組みの構築、普及

- ・地域若者サポートステーション事業の発展・強化  
設置箇所数の増 50か所 108か所 【要求額1,818百万円（19年度963百万円）】
- ・若年者のキャリア形成支援・相談事業  
一般レベルセミナーの試行的実施 【要求額41百万円（19年度14百万円）】

等

## 2 教員の資質・能力の向上等

### 都道府県教育委員会における研修機会の充実

- ・各教育委員会が実施するキャリア教育等に関する研修の講師や企画・立案等を担う指導者を養成する研修  
キャリア教育指導者養成研修（独）教員研修センター 220名  
教育課題研修指導者海外派遣プログラム（独）教員研修センター 20名

等

## 3 企業等の協力を促す環境整備

### キャリア教育等に関する国民運動等の推進により、産業界の理解と協力促進

- ・キャリア・スタート・ウィーク推進月間（11月）（継続）文部科学省
- ・若者の人間力を高めるための国民運動（継続）厚生労働省
- ・全国青少年健全育成強調月間（11月）（継続）内閣府

### キャリア教育等の実施に積極的な企業・団体等の表彰

- ・文部科学大臣表彰（平成19年11月10日予定）  
キャリア・スタート・ウィーク推進月間のキャリア教育推進フォーラムにおいて表彰
- ・厚生労働大臣表彰（平成19年11月23日予定 新規実施事業）

等

## 4 学校、産業界、関係行政機関等の連携強化、必要な基盤整備

### キャリア教育等のコーディネートを行う組織・人材の育成、活用

- ・キャリア教育民間コーディネーター育成・評価システム開発事業（新規要求）  
キャリア教育コーディネーターの能力基準の開発等 【産学連携人材育成事業3,000百万円の内数】
- ・高度熟練技能者の活用  
団塊世代等の優れた技能者等の情報をデータベース化し、実技指導等に活用  
【要求額300百万円（19年度137百万円）】

### 若年者向け就職基礎能力の習得及び公証

- ・若年者就職基礎能力支援事業（YES-プログラム）【要求額91百万円（19年度79百万円）】

### 専門高校と地域社会等との連携による職業教育

- ・地域産業の担い手育成プロジェクト 【要求額1,122百万円の内数（19年度378百万円）】
- ・中小企業ものづくり人材育成事業（工業高校実践教育導入事業）  
【要求額426百万円（19年度286百万円）】
- 指定地域数の増 20か所 35か所
- ・目指せスペシャリスト（「スーパー専門高校」）  
指定校数の増 31校 43校 【要求額293百万円（19年度180百万円）】

等

## 5 キャリア教育等に対する社会全体の理解の促進

### キャリア教育等の意義や取組事例等についての広報の推進

- ・キャリア教育等推進のための地域連携セミナー（新規要求）【要求額23百万円】

等

# キャリア教育等推進プラン行動計画

(別紙)

平成19年5月29日策定

平成19年10月17日フォローアップ

対応方針	具体の取組(事業名) (斜体字は概算要求を参考表示)	行動計画(斜体字は概算要求の参考表示及びフォローアップ)		平成19年度予算	平成20年度要求	担当府省
		平成19年度	平成20年度以降			
<b>1 各学校段階等における組織的で系統的なキャリア教育等の推進</b>						
(1) 小学校から大学(又は大学院)までの学校段階・発達段階に応じて、組織的で系統的なキャリア教育等の体系の構築を推進するとともに、キャリア教育等の意義・目標等を明確化する。	学習指導要領の改訂の検討	中央教育審議会において学習指導要領の見直し <i>中央教育審議会で審議中</i>	学習指導要領の改訂後、改訂内容の解説と普及	-	-	文部科学省
	単位認定等による教育上に位置付けられた取組やインターンシップの実施など大学におけるキャリア教育を促進するとともに、特に優れた取組についての支援等を通じた大学におけるキャリア教育の推進 (インターンシップ実施状況調査) (現代的教育ニーズ取組支援プログラム H19年度) <i>(質の高い大学教育推進プログラム(仮称) H20年度)</i>	大学における授業科目としてのインターンシップ実施状況の把握、公表  現代的教育ニーズ取組支援プログラムにおいて、大学における優れた取組を支援するとともに、優れた取組事例を広く社会に提供	引き続き実施	-	-	文部科学省
			<i>質の高い大学教育推進プログラム(仮称)において、平成19年度までに現代的教育ニーズ取組支援プログラムの公募テーマ「実践的総合キャリア教育の推進」で選定された取組(63件)を継続的に支援</i>	5,088百万円の内数(継続)	4,656百万円の内数(継続)	文部科学省
(2) 学校段階を越えて、児童生徒のキャリア教育等の実績を受け継いでいく仕組みづくりを推進する。	キャリア教育の実績を受け継いでいく仕組みづくりの検討 <i>(キャリア教育実践プロジェクト H20年度)</i>	学習指導要領の改訂結果を踏まえ、既存の制度の活用も含め、キャリア教育の実績を受け継いでいく仕組みづくりについて、キャリア教育の実践事例の分析等を行ないつつ検討	・平成19年度の実施状況を踏まえ、引き続き検討・推進 ・「キャリア教育実践プロジェクト」の一部として小学校から中学校へのキャリア教育歴(学習歴)に関する調査研究を実施	-	705百万円の内数(拡充)	文部科学省
(3) 学校段階・発達段階に応じた指導方法、学習プログラム及び教材等の開発、普及を推進する。	「新キャリア教育プラン推進事業」の実践事例集の作成	実践事例集を作成し普及の推進	引き続き普及	-	-	文部科学省
	高等学校におけるキャリア教育の在り方に関する調査研究	・調査研究の実施等により、児童生徒の発達段階に応じた学習プログラム等の開発、普及の推進	平成19年度の実施状況を踏まえ、引き続き実施 ・キャリアカウンセラー配置の充実(週2日 週5日)	208百万円(新規)	341百万円(拡充)	文部科学省
	現代的教育ニーズ取組支援プログラム(H19年度)(再掲) <i>質の高い大学教育推進プログラム(仮称)(H20年度)(再掲)</i>	大学における優れた取組を支援するとともに、優れた取組事例を広く社会に情報提供	引き続き実施	5,088百万円の内数(継続)(再掲)	4,656百万円の内数(継続)(再掲)	文部科学省
	派遣型高度人材育成協同プラン(H19年度) <i>産学連携による実践型人材育成事業(H20年度 派遣型高度人材育成協同プランを統合)</i>	産学連携による、大学院生を対象とする、企業現場等の実践的環境を活用した質の高い長期インターンシップの開発・実施の支援	引き続き実施(30件)	234百万円(継続)	909百万円の内数(継続)	文部科学省

対応方針	具体的取組(事業名) (斜体字は概算要求を参考表示)	行動計画(斜体字は概算要求の参考表示及びフォローアップ)		平成19年度予算	平成20年度要求	担当府省
		平成19年度	平成20年度以降			
	専修学校教育重点支援プラン	専修学校におけるキャリア指導の実施方法等の開発、普及	平成19年度の実施状況を踏まえ、引き続き実施を検討	445百万円の内数(継続)	520百万円の内数(継続)	文部科学省
	地域自律・民間活用型キャリア教育プロジェクト(H19年度) キャリア教育民間コーディネーター育成・評価システム開発事業(H20年度)	企業・NPO等をコーディネーターとして、民間主体の経験・アイデアを活用した取組の更なる推進及び全国への普及	平成19年度の実施状況を踏まえ、引き続き普及	550百万円(継続)	3,000百万円の内数(新規) 産学連携人材育成事業(新規)の中に位置付け	経済産業省
	キャリア・コンサルティング普及促進事業	教育機関向けキャリア・コンサルティング技法の開発等	平成19年度の実施状況を踏まえ、引き続き実施を検討	49百万円の内数(継続)	43百万円の内数(継続)	厚生労働省
(4) 大学等の受験時におけるキャリア教育等の履歴を評価する取組について情報提供をする。	高等学校での学習成果を多面的に評価する入学者選抜	取組事例等の収集に関し検討	取組事例等を収集し、広く情報提供	-	-	文部科学省
(5) 進学や就職に困難を来している者や中途退学者に対し、教育機関と就労、保健・医療、福祉等の関係機関・団体等との密接な連携・協力のもと、幅広かつ継続的な支援を行っていく仕組みを構築し、普及を図る。	高等学校におけるキャリア教育の在り方に関する調査研究(再掲)	調査研究の実施による、高等学校卒業後及び中退者への支援方策の検討	平成19年度の実施状況を踏まえ、引き続き実施	208百万円(新規)(再掲)	341百万円(拡充)(再掲)	文部科学省
	地域における若者自立支援ネットワーク整備モデル事業(地域若者サポートステーション)	設置箇所を25から50に増加するとともに、実施体制の更なる強化	・設置箇所の増 50 108 ・全国的な若者自立支援ネットワークとするため、各都道府県が自主的に若者自立支援ネットワークを構築することを促進することの検討	地域若者サポートステーションの機能強化 963百万円(拡充)	1,818百万円(拡充)	厚生労働省
	新たな社会的ニーズに対応した学生支援プログラム	大学等が実施する優れたプログラム(例えば、大学等を未就職のまま卒業した者への就職支援や卒業後短期間で離職した者への再就職支援など)を選定支援し、広く大学等に情報提供	・引き続き実施(60件程度) ・新規公募の実施(60件程度)	1,590百万円(新規)	3,090百万円(拡充)	文部科学省
	若年者の相談を行う者に対するキャリア・コンサルティング技法等の普及・促進セミナーの実施(若年者のキャリア形成支援・相談事業と統合 H20年度)	若年者向けキャリア・コンサルティング技法の開発及び普及のための導入レベルセミナーの実施	若年者向けキャリア・コンサルティング一般レベルセミナーの試行的実施	14百万円(拡充)	41百万円(拡充)	厚生労働省
(6) 学校段階・発達段階に応じ、生徒・学生が幅広い経験を積むことができるよう、単に生徒・学生の希望に拠ることなく、個々に応じ適切に受入先を決めるような取組を推進する。	キャリア教育実践プロジェクト	個に応じた職場体験の取組事例集を作成・配布することによる多様な取組の推進	引き続き推進	232百万円(継続)	705百万円(拡充)(再掲)	文部科学省

対応方針	具体的取組(事業名) (斜体字は概算要求を参考表示)	行動計画(斜体字は概算要求の参考表示及びフォローアップ)		平成19年度予算	平成20年度要求	担当府省
		平成19年度	平成20年度以降			
<b>2 教員の資質・能力の向上等</b>						
(1) 都道府県等教育委員会における研修機会の充実を図る。	各教育委員会が実施するキャリア教育等に関する研修の講師や企画・立案等を担う指導者を養成する研修	研修を実施するとともに、研修成果の還元状況について把握・公表する等により地方公共団体における取組の更なる推進 <i>・キャリア教育指導者養成研修 220人</i> <i>・教育課題研修指導者海外派遣プログラム(キャリア教育) 20人</i>	引き続き実施	-	-	文部科学省
(2) 校長・教頭等に対する研修の充実を図る。	全国各地域で学校教育の中心的な役割を担う校長・教頭等に対する研修	研修において、キャリア教育等に関する内容の一層の充実	引き続き実施	-	-	文部科学省
(3) すべての教員にキャリア教育の理解を促す環境を整備する。	都道府県等教育委員会が実施する初任者研修等の現職研修	キャリア教育に関する研修内容の導入・充実等が図られるよう支援	引き続き実施	-	-	文部科学省
(4) 現職教員を民間企業等に派遣する長期社会体験研修等を活用して、教員が民間企業等において職場体験できるよう、その促進に努める。	長期社会体験研修等	研修の実施に積極的に取り組んでいる地方公共団体の取組事例を収集し、広く情報提供	引き続き実施	-	-	文部科学省
<b>3 企業等の協力を促す環境整備</b>						
(1) キャリア教育等に関して、国民運動の推進等により、産業界等の理解と協力促進を図る。	若者の人間力を高めるための国民運動	関係府省の連携の下、関係国民運動や各種行事、広報等の更なる実施	平成19年度の実施状況を踏まえ検討	176百万円(継続)	128百万円(継続)	厚生労働省
	キャリア教育実践プロジェクト(キャリア教育推進フォーラム、キャリア・スタート・ウィーク推進月間)(再掲)		引き続き推進	232百万円(継続)(再掲)	705百万円(拡充)(再掲)	文部科学省
	全国青少年健全育成強調月間		引き続き実施	-	-	内閣府
(2) キャリア教育等の企画や事後評価等への企業等の参画を促進する。	キャリア教育実践プロジェクト(再掲)	実践事例集の作成及び企業団体等への紹介による企業等の参画の促進	引き続き推進	232百万円(継続)(再掲)	705百万円(拡充)(再掲)	文部科学省
	地域自律・民間活用型キャリア教育プロジェクト(H19年度)(再掲) <i>キャリア教育民間コーディネーター育成・評価システム開発事業(H20年度)(再掲)</i>	企業・NPO等をコーディネーターとして、民間主体の経験・アイデアを活用した取組の更なる推進及び全国への普及	平成19年度の実施状況を踏まえ、引き続き普及	550百万円(継続)(再掲)	3,000百万円の内数(新規)(再掲)	経済産業省

対応方針	具体的取組(事業名) (斜体字は概算要求を参考表示)	行動計画(斜体字は概算要求の参考表示及びフォローアップ)		平成19年度予算	平成20年度要求	担当府省
		平成19年度	平成20年度以降			
(3) 職場体験等の受入先での自損他損事故への対応を整備する。	パンフレットやガイドブック等による周知	パンフレットやガイドブック等により各種保険制度等を企業等及び学生等への一層の周知	引き続き実施	-	-	文部科学省
(4) 受入先で知り得た情報を外部に漏洩することのないよう、学生等を参加させるに当たっては、あらかじめ学生等に十分認識させるとともに、企業等との間で守秘義務に係る誓約書を締結する等の取組を推進する。	パンフレットやガイドブック等による周知	パンフレットやガイドブック等により誓約書等を例示し、企業等・学校の双方への一層の周知	引き続き実施	-	-	文部科学省
(5) 学生等を継続して受け入れる等キャリア教育等の実施に積極的な企業・団体等やその活動内容について、各種媒体を通じて広く紹介するとともに、特に活発な活動を行っている企業・団体等に対する表彰等を実施する。	文部科学大臣表彰	キャリア教育の実施に積極的な企業等に対する大臣表彰の実施 <i>表彰式 平成19年11月10日(予定)</i>	平成19年度の実施状況を踏まえ、引き続き実施を検討	-	-	文部科学省
	厚生労働大臣表彰	若者の職業的自立の実現に顕著な功績を認める企業・個人・団体に対する表彰等を実施 <i>表彰式 平成19年11月23日(予定)</i>	平成19年度の実施状況を踏まえ、引き続き実施を検討	23百万円(新規)	23百万円(継続)	厚生労働省
(6) インターンシップを受け入れる企業等の開拓及び開拓企業等に係る学生の受入支援等を推進する。	インターンシップ受入企業開拓事業	大学生等のインターンシップを受け入れる企業を個別に開拓するとともに、学生と受入企業とのマッチングを推進	平成19年度の実施状況を踏まえ検討	470百万円(継続)	444百万円(継続)	厚生労働省
	インターンシップ等の受入に当たっての企業の負担軽減に係る方策の検討	インターンシップ等の受入に当たっての企業の負担軽減に係る方策の検討	引き続き実施	-	-	関係各府省
<b>4 学校、産業界、関係行政機関等の連携強化、必要な基盤整備</b>						
(1) 各学校段階におけるキャリア教育等の実施体制整備に向けた取組を支援する。	キャリア教育実践プロジェクト(再掲)	キャリア教育の更なる推進を図るための調査研究の実施	<i>引き続き実施</i>	232百万円(継続)(再掲)	705百万円(拡充)(再掲)	文部科学省
	高等学校におけるキャリア教育の在り方に関する調査研究(再掲)	調査研究の実施	平成19年度の実施状況を踏まえ、引き続き実施	208百万円(新規)(再掲)	341百万円(拡充)(再掲)	文部科学省
	キャリア教育に関する各種報告書等の周知	キャリア教育に関する各種報告書、手引及び実践事例集の周知	引き続き実施	-	-	文部科学省
(2) 行政、学校、教育委員会及び企業等の関係機関・団体等で構成する協議体を都道府県・市町村レベルで組織する等、関係機関が一体となった推進体制の整備を図る。	キャリア教育実践プロジェクト(再掲)	キャリア教育の更なる推進を図るための調査研究の実施	<i>引き続き実施</i>	232百万円(継続)(再掲)	705百万円(拡充)(再掲)	文部科学省
	高等学校におけるキャリア教育の在り方に関する調査研究(再掲)	調査研究の実施	平成19年度の実施状況を踏まえ、引き続き実施	208百万円(新規)(再掲)	341百万円(拡充)(再掲)	文部科学省
	キャリア教育に関する各種報告書等の周知(再掲)	キャリア教育に関する各種報告書、手引及び実践事例集の周知	引き続き実施	-	-	文部科学省

対応方針	具体的取組(事業名) (斜体字は概算要求を参考表示)	行動計画(斜体字は概算要求の参考表示及びフォローアップ)		平成19年度予算	平成20年度要求	担当府省
		平成19年度	平成20年度以降			
	地域自律・民間活用型キャリア教育プロジェクト(H19年度)(再掲) キャリア教育民間コーディネーター育成・評価システム開発事業(H20年度)(再掲)	企業・NPO等をコーディネーターとして、民間主体の経験、アイデアを活用し、関係機関が一体となったキャリア教育の推進	キャリア教育コーディネーターの能力を示す能力基準の開発等を通じて、コーディネーターの育成等を促進する基盤を構築することにより、関係機関が一体となったキャリア教育を推進	550百万円(継続)(再掲)	3,000百万円の内数(新規)(再掲)	経済産業省
(3) 学校、教育委員会と企業・経済団体等との懇談等の場を活用し、産業界の求める人材ニーズの提示、学校等におけるニーズ把握の推進を図る。	就職問題検討会等の場を通じ、産学間の意思疎通を図る。	就職問題検討会等の場を活用し、産学間の意思疎通の更なる推進	引き続き実施	-	-	文部科学省
	キャリア教育実践プロジェクト(キャリア・スタート・ウィーク支援会議)(再掲)	キャリア・スタート・ウィーク支援会議等の場を活用した産学間の意思疎通の更なる推進	引き続き実施	232百万円(継続)(再掲)	705百万円(拡充)(再掲)	文部科学省
	社会人基礎力養成・評価手法開発事業	産学双方の対話と取組の場として、産学人材育成パートナーシップを推進するとともに、産業界から強く求められる、知識やノウハウを実践に結びつける「社会人基礎力」の養成・強化を図るための、課題解決型の授業や実践的インターンシップ等の推進	平成19年度の実施状況を踏まえ、引き続き実施を検討	97百万円(新規)	3,000百万円の内数(新規)(再掲) 産学連携人材育成事業(新規)の中に位置付け	経済産業省
	派遣型高度人材育成協同プラン(H19年度)(再掲) 産学連携による実践型人材育成事業(H20年度 派遣型高度人材育成協同プランを統合)(再掲)	産学連携による、大学院生を対象とする、企業現場等の実践的環境を活用した質の高い長期インターンシップの開発・実施の支援	引き続き実施	234百万円(継続)(再掲)	909百万円の内数(継続)(再掲)	文部科学省
(4) 各学校等のニーズに応じて地域の様々な資源の活用促進や、その発掘・協力取り付け等を含めたコーディネートを行う学校外の企業やNPO等の民間主体等の組織・人材の育成、活用を図る。	地域自律・民間活用型キャリア教育プロジェクト(H19年度)(再掲) キャリア教育民間コーディネーター育成・評価システム開発事業(H20年度)(再掲)	企業・NPO等をコーディネーターとして、民間主体の経験・アイデアを活用した取組の更なる推進及び全国への普及	平成19年度の実施状況を踏まえ、引き続き推進するとともに、キャリア教育コーディネーターの能力を示す能力基準の開発等を通じて、コーディネーターの育成等を促進する基盤を構築	550百万円(継続)(再掲)	3,000百万円の内数(新規)(再掲)	経済産業省
	学校段階からのキャリア教育の推進(キャリア探索プログラムの実施等)	ハローワークが中心となって、企業人等働く者を講師として学校に派遣したり、中高生を対象とした就業体験を実施する取組の更なる推進	平成19年度の実施状況を踏まえ、引き続き実施を検討	271百万円(継続)	171百万円(継続)	厚生労働省

対応方針	具体的取組(事業名) (斜体字は概算要求を参考表示)	行動計画(斜体字は概算要求の参考表示及びフォローアップ)		平成19年度予算	平成20年度要求	担当府省
		平成19年度	平成20年度以降			
	高度熟練技能者の活用	教育機関の生徒等を対象として高度熟練技能者(特に現役を退いた高度熟練技能者の積極的活用を図る。)を派遣し、実技指導、実演等を行うことによる若年技能者の育成及び熟練技能の維持継承	高度熟練技能者をはじめ団塊世代等の優れた技能者等の情報をデータベース化し、教育機関の生徒等に対する実技指導、実演等のために活用することを検討	137百万円(継続)	300百万円(拡充)	厚生労働省
	高等学校におけるキャリア教育の在り方に関する調査研究(再掲)	調査研究の実施等による、各学校等のニーズに応じた地域人材の活用についての検討	平成19年度の実施状況を踏まえ、引き続き実施	208百万円(新規)(再掲)	341百万円(拡充)(再掲)	文部科学省
(5) 専修学校と高等学校とが連携した、高校生に対する実践的な職業体験講座を実施する等、専修学校の機能を活用した生徒等の職業意識の啓発に努める。	専修学校・高等学校連携等職業教育推進プラン	専修学校と高等学校とが連携した高校生に対する職業教育や専修学校の機能を活かした職業体験講座等の実施	・平成19年度の実施状況を踏まえ、引き続き実施を検討 ・委託箇所数の増	91百万円(継続)	152百万円(拡充)	文部科学省
(6) 職場体験の実施だけでなく、キャリア教育等の授業の企画や事前・事後学習への協力、進路指導等の場への産業界の参画、企業関係者の講師招聘等、各地域における学校・企業等双方のニーズ及び企業等の協力姿勢を踏まえた多様な連携の在り方を検討し、推進する。	キャリア教育等実践プロジェクト(再掲)	調査研究の実施及び実践事例集の作成・配布	引き続き実施	232百万円(継続)(再掲)	705百万円(拡充)(再掲)	文部科学省
	高等学校におけるキャリア教育の在り方に関する調査研究(再掲)	調査研究の実施等による、各学校等のニーズに応じた地域人材の活用についての検討	平成19年度の実施状況を踏まえ、引き続き実施	208百万円(新規)(再掲)	341百万円(拡充)(再掲)	文部科学省
	「私のしごと館」による職業体験機会等の提供	「私のしごと館」における様々な職業体験機会、体系的な職業情報及び相談等のワンストップでの提供	引き続き促進	1,078百万円(継続)	1,027百万円(継続)	厚生労働省
(7) PTA活動及び教員との面談の活用や、教師、生徒、保護者に加え企業関係者も交えた進路面談の実施及びキャリア教育等の授業の公開や地域の商店街等における販売体験等の実施等を通じて、保護者の意識啓発・理解促進を図る。	実践事例集等の作成・配布	キャリア教育に関する実践事例集等を作成・配布することによる、教育委員会、学校及び保護者の意識啓発・理解促進	引き続き促進	-	-	文部科学省
	地域自律・民間活用型キャリア教育プロジェクト(H19年度)(再掲) キャリア教育民間コーディネーター育成・評価システム開発事業(H20年度)(再掲)	保護者の参画を得たキャリア教育のプログラムや商店街等における販売体験等を行う取組事例を収集し、広く情報提供	平成19年度の実施状況を踏まえ、引き続き情報提供を実施	550百万円(継続)(再掲)	3,000百万円の内数(新規)(再掲)	経済産業省
(8) 若年者向けの就職基礎能力の習得及び習得した能力を公証する仕組みを整備する。	若年者就職基礎能力支援事業(YES-プログラム)	企業が若年者に求める就職基礎能力の内容を公表し、目標を立てた若年者が学習等に取り組むことができるよう、民間教育訓練機関が実施する講座等について認定するとともに、習得した当該能力について証明書の発行	引き続き実施	79百万円(継続)	91百万円(継続)	厚生労働省

対応方針	具体的取組(事業名) (斜体字は概算要求を参考表示)	行動計画(斜体字は概算要求の参考表示及びフォローアップ)		平成19年度予算	平成20年度要求	担当府省
		平成19年度	平成20年度以降			
(9) 企業等の採用時においてキャリア教育等の経験やそれによる成長(キャリア教育等を学習したことによって得た職業観・勤労観及び職業に関する知識や技能等)を考慮するよう企業等に対して働き掛けを行う。	先進的な取組事例の収集、情報提供等も含めた、企業や経済団体等への働き掛け	先進的な取組事例の収集、情報提供等も含めた、企業や経済団体等への働き掛け	引き続き実施	-	-	厚生労働省 経済産業省
(10) 専門高校における、地域社会との連携を一層促進するための実践的な職業教育を充実するとともに、近隣の小中学校や高等学校普通科との連携により、専門高校の有する資源が活用されるような取組を促進する。	ものづくり人材育成のための専門高校・地域産業連携事業(H19年度) 地域産業の担い手育成プロジェクト(H20年度 名称変更)	専門高校と地域産業界が連携(協働)し、生徒の現場実習、企業技術者等の学校での実践的指導、教員の企業研修、共同研究等を盛り込んだ、ものづくりのための人材育成プログラムの開発、普及	平成19年度の実施状況を踏まえ、引き続き実施を検討  ・指定地域の増 20か所 35か所	378百万円(新規)	1122百万円の内数(拡充)	文部科学省
	中小企業ものづくり人材育成事業(工業高校実践教育導入事業)			286百万円(新規)	426百万円	経済産業省
	目指せスペシャリスト(「スーパー専門高校」)	大学、研究機関等と連携した専門高校の特色ある取組を支援	平成19年度の実施状況を踏まえ、引き続き実施を検討 ・指定校数の増 31校 43校	180百万円(継続)	293百万円(拡充)	文部科学省
	専門高校と小中学校や高等学校普通科との連携の働き掛け	専門高校と小中学校や高等学校普通科との連携の促進	引き続き実施 上記「目指せスペシャリスト」事業の中で実施を検討	-	-	文部科学省
<b>5 キャリア教育等に対する社会全体の理解の促進</b>						
(1) キャリア教育等に対する国民的理解を深めるため、行政、教育現場、産業界、家庭(保護者)等が一体となった国民運動を推進する。	若者の人間力を高めるための国民運動(再掲)	関係府省の連携の下、関係国民運動や各種行事、広報等の更なる実施	平成19年度の実施状況を踏まえ検討	176百万円(継続)(再掲)	128百万円(継続)(再掲)	厚生労働省
	キャリア教育実践プロジェクト(キャリア・スタート・ウィーク推進月間)(再掲)		引き続き実施	-	-	文部科学省
	全国青少年健全育成強調月間(再掲)		引き続き実施	-	-	内閣府
(2) 白書や各種広報媒体を活用し、キャリア教育等の意義や取組事例等についての広報を推進する。	各種広報媒体を活用した積極的な広報活動の展開。先進的な取組事例を収集し、広く情報提供等	各種広報媒体を活用した積極的な広報活動の一層の展開。先進的な取組事例を収集し、広く情報提供等	引き続き実施	-	-	関係各府省
	キャリア教育等推進のための地域連携セミナー(新規)	-	キャリア教育等を効果的に推進するため、地域の青少年育成関係者、保護者、事業者等による意見交換を行う場として公開セミナーを実施	-	23百万円(新規)	内閣府